

厚年基金の平成21年度(H22.3末) 決算の積立状況等～全体版：確報～

対象先	DB年金	厚年基金	適格年金	退職金	その他
内容	法令通知	財政運営	資産運用	会計基準	その他

ご参考に厚年基金以外のお客様にも送付させていただきます。

ポイント

厚年本体利回りの確定値7.54%ベースの決算確報値¹を集計しましたので概要をご案内致します(前回ニュースは弊社推計値7.50%を使用した速報値)。

影響は継続基準の積立水準に対してのみありますが、結果は前回ニュースと同様でした。

➤ 継続基準の積立水準：平均 1.12 (前年度平均0.92) 18% (前年度78%) が継続基準に抵触しました。

【当年度集計の概要】

期ズレ解消により継続基準の積立状況が大幅に改善²。

- 1 弊社総幹事の131基金(総合型106基金、単独・連合型25基金、将来停止先を除く)の集計
- 2 期ズレ解消のB/Sへの反映は21年度決算より(掛金計算へはH21.10.1以降を適用日とする掛金計算から反映)。

- ✓ 全厚年基金の分布とは傾向が異なり得る点についてご留意下さい。
- ✓ ご案内中の決算報告書から資産評価方法や許容繰越不足金等を変更することにより、代議員会で議決される決算結果が変更されることがあります。そのため、当ニュースが最終的な集計結果と大きく乖離する可能性がありますのでご留意下さい。

今回ご案内のデータ(次頁以降)³

【集計】積立状況の分布表
継続基準の積立水準分布
(純資産額 + 許容繰越不足金) ÷ 責任準備金 等

…2 / 3頁
…3 / 3頁

- 3 非継続基準の積立水準、成熟度に関する指標等については平成21年度の厚年本体利回りの影響を受けないため掲載しません。

【集計】積立状況の分布表([前回ニュース](#)と同じ)

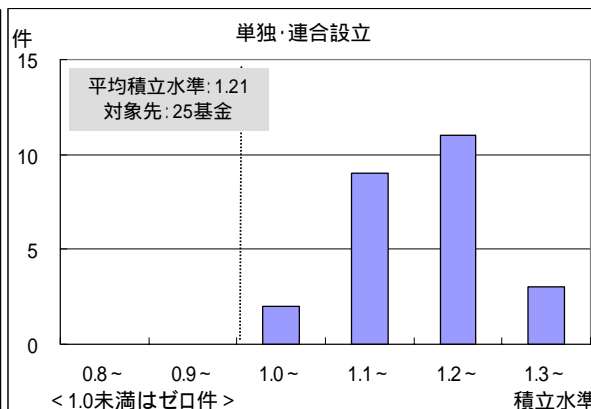
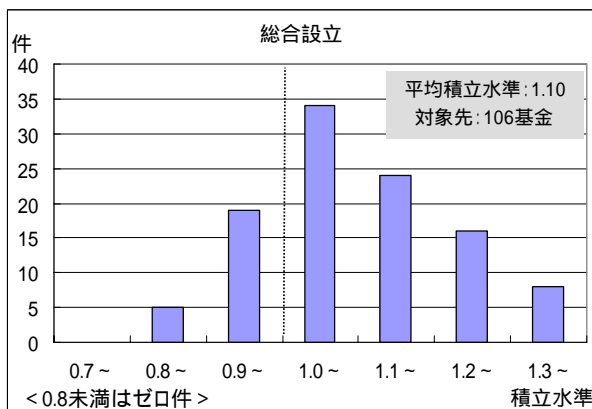
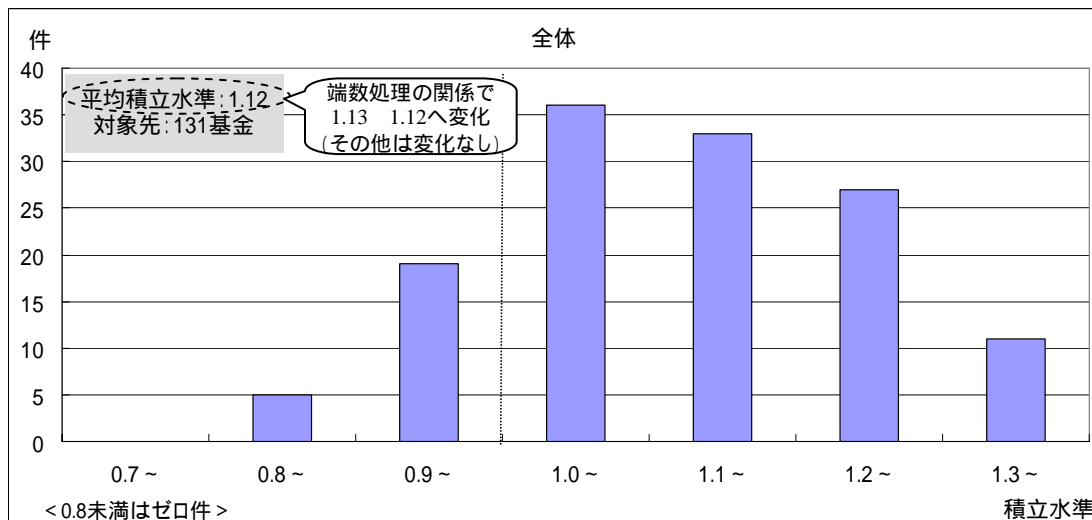
全体		件数 (割合)		
継続基準 非継続基準	充足	抵触	合計	
充足	24 (18.3%)	0 (0.0%)	24 (18.3%)	
抵触	83 (63.4%)	24 (18.3%)	107 (81.7%)	
合計	107 (81.7%)	24 (18.3%)	131 (100.0%)	

総合設立		件数 (割合)		
継続基準 非継続基準	充足	抵触	合計	
充足	13 (12.3%)	0 (0.0%)	13 (12.3%)	
抵触	69 (65.1%)	24 (22.6%)	93 (87.7%)	
合計	82 (77.4%)	24 (22.6%)	106 (100.0%)	

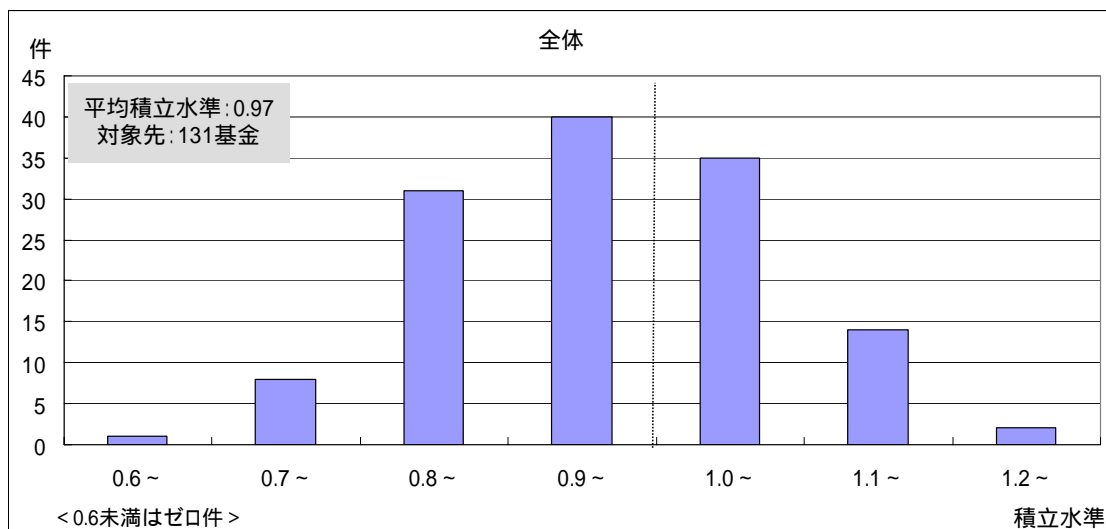
単独・連合設立		件数 (割合)		
継続基準 非継続基準	充足	抵触	合計	
充足	11 (44.0%)	0 (0.0%)	11 (44.0%)	
抵触	14 (56.0%)	0 (0.0%)	14 (56.0%)	
合計	25 (100.0%)	0 (0.0%)	25 (100.0%)	

継続基準の積立水準分布(前回ニュースと同様)

継続基準の積立水準 = (純資産額 + 許容繰越不足金) ÷ 責任準備金
 1.0未満の場合は責任準備金確保のための変更計算の実施が必要



【ご参考】純資産/責任準備金



以上